

静岡県山林協会林業新規就業者確保促進事業実施要領

第1 目的

近年の林業労働をめぐる状況は、林業就労者の減少と高齢化の著しい進行など厳しいものとなっており、林業生産活動及び森林の適正管理を担う林業作業員の確保・育成が緊急な課題となっている。

このような状況に対処するため、静岡県が行う林業新規就業者確保促進事業により、林業へ新規に就業した者及び新規就業者の確保を目的とした林業経営体を対象に、ホームページ(以下HPという)の開設・改良に要した経費、インターンシップの実施に要した経費及び作業に必要な安全装備の調達に要する経費を助成し、もって林業作業員の安定的確保に資することを目的とする。

第2 事業の内容

この要領において、「静岡県山林協会林業新規就業者確保促進事業」とは、公益社団法人静岡県静岡県山林協会(以下「協会」という。)が静岡県から委託された林業新規就業者確保促進事業業務委託に基づく事業で次に掲げるものをいう。

- (1) HP 開設又は改良助成
- (2) インターンシップ実施支援
- (3) 安全装備支援

第3 事業の実施

1 HP 開設又は改良助成

(1) 事業の内容

林業経営体を対象に、新規就業者の確保を目的としたHPの開設又は改良に要する費用の一部を協会が助成する。

(2) 助成対象者

助成対象者は、認定事業主又は育成経営体とし、HPに経営理念、求人に関する情報や問い合わせ先を明記する。ただし、国の事業等で、同様の支援を受ける林業経営体を除く。

(3) 計画書の提出

助成対象者は、HPの開設又は改良にあたって、HP開設(改良)計画書(様式第1号)を令和6年12月28日までに協会へ提出する。

(4) 助成額

助成額は、HPの開設又は改良に要した経費の2分の1以内で、一林業経営体当たりの限度額は20万円(税抜)とする。

(5) 申請の手続き

助成対象者からのHP開設(改良)助成申請書(様式第2号)の提出期限は、令和7年1月末日までとし、HPを開設又は改良したことを証明できる領収書等の写しや改良前後の画像等を添付する。

2 インターンシップ実施支援

(1) 事業の内容

林業の仕事体験や職場見学を通じて、「仕事」や「会社」に対する意識を高め、就業後の定着を図るため、就業希望者を対象にインターンシップを実施する林業経営体(以下「実施経営体」という。)を対象に、実施に要した費用の一部を予算の範囲内で協会が助成する。

(2) 助成対象者

実施経営体は、次の要件を満たす認定事業主又は育成経営体とする。ただし、令和6年5月24日までに協会にインターンシップ体験受入先応募票(様式第3号)を提出し、協会の承認を得ることとする。

ア 新規就業者の採用意欲があること。

イ 過去5年間に労働災害による死亡事故が発生していないこと。

ウ インターンシップ参加者(以下「参加者」という。)が1人で作業する状況が起こらないよう、常時指導員を配置するなどの安全上の配慮ができること。

エ 参加者に対して、傷害保険を掛けること。

オ 作業に必要な道具類を参加者に無償で貸与すること

(3) 助成経費

助成額は、参加者1人当たり19,000円(1日目)及び13,000円/日(2日目以降)とし、参加者の受入期間は最長10日間で、実施経営体当たり年間20万円を上限とする。

(4) インターンシップ実施の流れ

ア 協会は、インターンシップ体験受入先応募票(様式第3号)を取りまとめ、インターンシップの実施について、しずおか林業就業支援サイト「森林ナビ」に掲載し、チラシを作成し、ハローワーク等に配架を依頼するなど実施の周知を図るとともに参加者を募集する。

イ 協会は、参加者からの申し込みを受け、参加者の希望する実施経営体と調整する。

ウ 実施経営体は、インターンシップ実施の3日前までにインターンシップ実施計画書(様式第4号)を協会に提出する。

エ 実施経営体からのインターンシップ助成申請書(様式第5号)の提出期限は、インターンシップ終了後14日または令和7年2月12日のいずれか早い日までとし、参加者のアンケート(協会作成)、インターンシップを受け入れたことが分かる写真等を添付する。

3 安全装備支援

(1) 事業の内容

林業へ新規に就業した者に対する安全装備の調達のため、林業経営体が要した経費を予算の範囲内で協会が助成する。

(2) 助成対象者

助成対象者は、次の要件を満たす新規就業者に対し、安全装備の購入経費を負担させることなく安全装備を支給している認定事業主、育成経営体又は育成経営体を1年以内に目指す林業経営体とする。

ア 新規就業者が令和6年1月から12月に雇用され、林業の現場に従事していること

イ 新規就業者の雇用契約において雇用期間の定めがないこと

ウ 新規就業者がトライアル雇用以外の緑の雇用研修を受講していないこと

(3) 対象装備品

対象となる装備品と申込開始日は、別途通知する。

(4) 助成額

助成額は、対象装備品の調達に要した経費の2分の1以内で、新規就業者一人当たりの限度額は20万円（税抜）とする。

(5) 申請の手続き

助成対象者からの安全装備支援申請書（様式第6号）の提出期限は、1次募集（令和6年9月13日締切）と2次募集（令和7年1月15日締切）の2期とし、対象装備品を購入したことを証明できる領収書、新規就業者の就業年月日を証明できる雇用契約書等の写しを添付する。

なお、助成を受けた新規就業者が、就業後5年以内に林業から離職した場合には、安全装備品の耐用年数に応じて助成額を返還する。また、育成経営体を目指す林業経営体が、安全装備支援申請書（様式第6号）の提出から1年以内に育成経営体の申請を行わなかった場合は、助成額を返還する。

ただし、助成額の返還については、静岡県が事情やむを得ないと認めた場合はこの限りではない。

第4 その他

この要領に基づいて計算した金額に円未満の端数が生じた場合には、これを切り捨てるものとする。

附則

1 この要領は、令和4年度から適用する。

附則

1 この要領は、令和5年度から適用する。

1 この要領は、令和6年度から適用する。

様式第1号(用紙 日本産業規格 A4 縦型)

年 月 日

公益社団法人静岡県山林協会

代表理事会長 様

林業経営体名：

代表者氏 名：

HP開設（改良）計画書

1 経営体の経営理念・ビジョン

--

2 HPを開設・改良する目的

--

3 新規就業者確保のための取組計画

時期	内容

(注) 必要に応じて、行を追加すること。

様式第 2 号(用紙 日本産業規格 A4 縦型)

年 月 日

公益社団法人静岡県山林協会

代表理事会長 様

林業経営体名：

代表者氏 名：

HP 開設（改良）助成申請書

次のとおりHPを開設（改良）したので、助成金を交付されるよう、関係書類を添付して申請します

1 HP 開設（改良）実績

開設・改良	費用(税抜) (円)	申請額(税抜) (円)	HP の URL

(注) HPを開設（改良）したことを証明できる領収書等の写しを添付
開設の場合は、HPのスクリーンショット等を添付
改良の場合は、改良の前後がわかる資料を添付

2 振込先

口座振込先金融機関名 銀行 支店

口座種別 No.

口座名義人 (カナ)

公益社団法人静岡県山林協会
代表理事会長 様

林業経営体名：
代表者氏名：

インターンシップ体験受入先応募票

インターンシップの体験受入先として下記のとおり応募します。

記

1 経営体名称

〒 住所

連絡先(電話・メールアドレス)

2 受け入れ可能時期 令和 年 月 ～ 令和 年 月

3 受入参加者数 名

4 宿泊場所の提供 有 無

※ 1 参加者の宿泊場所の提供の有無を上欄に記入(○囲み)してください。

5 現場への送迎 可 否

※ 2 参加者の現場等への移動送迎の可否を上欄に記入(○囲み)してください。

6 担当者名簿

役職名	氏名	備考

※ 3 作業体験等の専任担当がありましたら、備考欄に記入してください。

7 次の要件を遵守し、実施します。

- ・新規就業者の採用意欲があること。
- ・過去5年間に労働災害による死亡事故が発生していないこと。
- ・参加者が1人で作業する状況が起こらないよう、常時指導員を配置するなどの安全上の配慮ができること。
- ・インターンシップ参加者に対して、傷害保険を掛けること。
- ・作業に必要な道具類を参加者に無償で貸与すること

様式第 4 号(用紙 日本産業規格 A4 縦型)

公益社団法人静岡県山林協会

代表理事会長 様

林業経営体名：

代表者氏 名：

インターンシップ 実施計画書

1 開催概要

開催日	時刻	内容等	参加者	会場	講師等
			氏名、住所、電話番号、緊急連絡先を明記する		

2 緊急連絡体制

年 月 日

公益社団法人静岡県山林協会

代表理事会長 様

林業経営体名：

代表者氏名：

インターンシップ助成申請書

次のとおりインターンシップを実施したので、助成金を交付されるよう、関係書類を添付して申請します

1 実績

参加者氏名	実施日	実施内容	備考

(注) インターンシップの主な実施内容が分かる写真とアンケートの回答を添付

2 助成申請額

申請額(税抜)円	申請の内訳	備考

(注) 参加者が加入した傷害保険等の写しを添付

3 振込先

口座振込先金融機関名 銀行 支店

口座種別 No.

口座名義人(カナ)

年 月 日

公益社団法人静岡県山林協会

代表理事会長 様

林業経営体名：

代表者氏名：

安全装備支援申請書

次のとおり安全装備品を購入したので、助成金を交付されるよう、関係書類を添付して申請します

1 購入実績

新規就業者 氏名	装備品	購入価格 (税抜) (円)	申請額 (税抜) (円)	備考
	小計			
	小計			
合計				

(注) 装備品を購入したことを証明できる領収書等の写しを添付
就業年月日を証明できる雇用契約書等の写しを添付

2 振込先

口座振込先金融機関名 銀行 支店
口座種別 No.
口座名義人 (カナ)